

10周年記念事業 アンケートまとめ

19日 児童館 (12) 参加者 110名

男-2 女-10 10代-1 30代-2 40代-3 50代-1 60代-1

19日 大澤寺 (33) 参加者 80名

男-8 女-20 10-1 20-1 40-3 50-5 60-16 70-3
80-1

20日 ^史資料館 (18) 参加者 50名

男-2 女-13 30-1 40-2 50-3 60-5 70-3

20日 細2江コミュニティー () 参加者 110名

男- 女-

情報の収集

知り合い 40 回覧 22 インターネット 3 その他 児童へのチラシ 3

子供

- 地しんがきたらどこににげようか考えました。
- つなみはとてこわいと分かった。かべなどもこわしてしまふなんてびっくりした。
- この紙しばいとはなしでじしんとつなみがこわいことがわかった。
- つ波のおそろしさを今まで以上に知った。火さいとかにも気をつけようと思う。
- ありがとうございます。つなみのことがよくわかりました。さがらにつなみがきたら、いっしょうけんめいにげたいとおもいます。おしごとがんばってください。

大人

- 紙芝居になることで、物語として子供たちに伝わりやすく、つながりを大切にしようと思えるお話でした。・・・自分ができていることを考えさせられた。実際に体験した先生方のお話がとてもよかった。支え合い、助け合う大切さをもう一度考えていきたい。(30女)
- ニュースでは聞いていても知らないこともたくさんありました。知ろうとすること、想定すること、備えること、支えあう参考にしたいと思います。(60女)
- 震災時からの浪江町の現状や町民、小学生のみなさんのご苦労、ご心痛がよくわかるとても有意義なイベントでした。ただ『紙芝居』より、後からのお話のほうが中心であるのならそのことをもっと事前から前面に出した方がよかったのではないのでしょうか。貴重なお話、ありがとうございます。(大石 健司 議員)
- 実際に経験されている方のお話は何よりもよく分かります。震災の時にはいろいろ気をつけたりしていましたが、その気持ちも忘れてしまっていることが本当に怖いです。・・・請戸小学校のみなさんが無事で本当によかったです。(40女)
- 海が近いのでお話を聞けてよかったです。子供たちがたくさん集まってくれたのもよかったですと思います。(女)

- 合いが行われていたか～田舎ならではの豊かさが請戸の日常だったことがお話の中で実感を持って伝わってきました。お二人の先生の熱い思いが感じられました。今日のお話をより実感するために、一度は請戸を訪れてみたいと思います。(70男)
- 紙芝居もすばらしかったし、先生たちのお話も大変勉強になりました。自分も昨年と今年岩手の大船渡、陸前高田に行ってボランティアさんの話を聞いたり現地を見てきました。まだまだ復興にはほど遠かったです。時間を見つけて行ってくることが一番だと思います。(60男)
 - 紙芝居は子供たちに聞かせたいと思います。学校で見せてもよいと思います。(60女)
 - 現在、特別支援学校に勤務しています。重度重複障害の生徒を担当しているので、もし大きな震災にあったときに、全員を無事避難させることができるのか不安に思いました。勤め先は地元でないので、ほとんど地域の様子を知りません。もっと知っておく必要があると感じました。(20女)
 - 5年目の時、少し意識が風化しつつの中、現地の声そして、ココの声をまじえられたことはとてもよかったです。来てくれた方、そいそわの会に感謝します。(40女)
 - 校長先生をはじめ、先生方の当日の避難行動の判断がとても適切であったと感じました。特に車椅子の子供も居るなかでの全員無事避難できたことは大変感心しました。(30男)
 - ……地域のつながり、世代のつながり、大事ですね。(50女)
 - ……私も中学校教員ですが、このような危機状態に判断できるか最も不安なところですが、……とはいえ、地震大国の日本に居る限り、避けることができません。ほんじつのお話から地域＝コミュニティーの大切さを学びました。子供たちこそ地域の先生であり、地域の方がたくさんの知恵をもっていらっしゃいます。支えあえる地域になれるよう自分もがんばります。貴重なお話と紙芝居をありがとうございました。(50女)
 - 地震で避難したことは説明でよく理解しましたが、福島原発のことが何も言われなかったが、浪江町はその被害が大だと思えますが、その件については話さないのですか？これからも、牧之原市は世界一危険な浜岡原発の10キロ圏内。地震になれば、放射能のために多くの人命が失われます。(10男)

今日は私たちのために紙芝居を開いてくれてありがとうございました。
実際に体験したとき、もし東海地震や南海トラフ地震が来た時に
同じような体験をしつつ私たちに、きょうの紙芝居は
あらためて震災のお恐しさやアドバイスを伝えてくれました。
たまたまホランハイコのような場面に立ち合うことができ
本当によかったです。お忙しい中、遠くから来ていただき
ありがとうございました。

学生
ホランハイ
さん

もっとしんのことをしりたいなと思いました。
きょう食のときも、みんなと仲よくするようにいっしょに食べ
るべくくまうしていた。地震きの人も、うごまたちのことを、
しんはいいですごくやさしいなと思いました。

かみしばいのときいごが
かんとくしうになる。

請戸小学校全いんとおふじでいられてす
ごいです。もししすみかにつなみしんが
きても請戸小学校のように細江小学校
全いんおふじでいられるといいなと思
いました。そのためにおふじするおふじかんはりた
いです。
しょうごさんのうたもとてもあもしろかったです

津波が来るかもなので、非常食とか用意しないと、と思った。

請戸小学校の先生やみんなが無事でよかった。

細江小も地震が来たら、真似するよ。

つなみがおきて、すごく、ぐちゃぐちゃになっていて、びっくりしました。学校もぐちゃぐ
ちゃでした。でも逃げられてよかったです。

請戸小学校がながされたのはいやだと思う。そのりゆうは、みんなの思い出があるから。
でもみんなたすっかけて良かったと思う。

地震がまだ来ないけど、僕たちに教えてくれてありがとう。

請戸小学校のみんながどっか行かなくてよかった。

町がつなみにのみまられたところがこわかったけど、請戸小学校のみんなは逃げきれて
すごかった。

今日じしんがそんなにこわいものなのかが
わかりました。

小学校1年〜6年まですごいんげいじというこ
がとてもすごいとおもいました。
学校もすごくこわれて水のかてすごいと思
いました。

つなみがくるまえににげれ
たからすごいくわい
ではなかった

しんやつなみがきたらものすごくおそろしいこと
もりました。牧の原市は海に近くてあつた
からきおつけたいです。
つなみやじしんはいつくるか分からな
いからいつでもいじうらうらうのときにもきおつけたいです。
つなみのきにはしんがさわがす。おはなを
いしんのは、つなみにかかると、クラウ
ンに行くことがたいい。

これからは 地震が来たら すぐにげようとおもう。家族とひなんの場所を話しておこうと
思いました。

請戸小学校は、つらい思いをして大変だったけど、みんなとぶじに逃げられてよかった。地
震が終わりそのあと、みんなが楽しく出会えて良かったとおもいました。

そんなひがいがあったなんて 私は思わなかったです。ひがいにまきこまれたのに、みんな
ぶじだったって すごいです。それでがっこうにもどれなくてもほかのところで授業をうけ
て、二年生の子が六年生になり六年生はぶじに卒業式をあげられたのでよかったなと思いま
した。

ひなんする場所決め、地震にそなえておきたいです。ありがとうございました。

津波が来て家や学校がのみこまれてなくなっちゃうことにびっくりしました。

つなみは、みんなの家や区民センターがこわれてしまうから、つなみの力はすごいと思った。

かみしばいをみて、つなみが とおくのほうまでいくなっておもわなかったよ。

津波のいりよくをみたとき、体育館をはかいするいりよくがあるとはびっくりした。

とてもかなしい物語で、できればもうおおきいひがいはないといいな。

つなみは、なんでいろいろなところにひろがるのかふしぎにおもいました。